ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

生薬の便秘薬

複方 毒掃丸

第2類医薬品

特徴

複方毒掃丸は、配合されている６種類の植物由来の生薬すべてが日本薬局方に適合した、おだやかに効く便秘薬です。
生薬のそれぞれの作用がひとつになって、便秘や便秘に伴う吹出物、肌あれなどの症状を改善します。
小さな丸剤ですから飲みやすく、年齢や体調などに合わせて細かく服用量を調節し、ちょうどよい効き目の、自然に近いお通じを促すことができます。

使用上の注意

してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）

１．本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬（下剤）

２．授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

３．大量に服用しないこと

相談すること

１．次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
⑴医師の治療を受けている人。
⑵妊婦又は妊娠していると思われる人。
⑶薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
⑷次の症状のある人。
はげしい腹痛、吐き気・嘔吐

２．服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮　　膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	はげしい腹痛、吐き気・嘔吐

３．服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢

４．５～６日間服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能 ・ 効果

- 便秘
- 便秘に伴う次の症状の緩和：吹出物、肌あれ、食欲不振（食欲減退）、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔、のぼせ、頭重

用法 ・ 用量

１日３回、食前に水又はぬるま湯で服用してください。
＊食前とは食事前30分以内のことです。
ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量してください。

年　齢	１回量	１日服用回数
15歳以上	15～30丸	3回
7歳以上15歳未満	10～20丸	
3歳以上　7歳未満	5～10丸	
3歳未満	服用しないこと	

⑴用法・用量を厳守してください。
⑵小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
⑶３歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意してください。

裏面もお読みください

成分と働き　1日量・90丸中

成分	分量	働き	薬用部位
日局　ダイオウ末	1.2g	緩下作用により、大腸の働きを活発にして自然なお通じを促します。	根茎
日局　エイジツ末	0.8g	緩下作用により、自然なお通じを促します。	果実
日局　サンキライ末	0.8g	皮膚疾患の排膿・解毒作用により、吹出物や肌あれを抑えます。	根茎
日局　センキュウ末	0.5g	補血作用により血液の循環をよくし、のぼせ・頭重をやわらげます。	根茎
日局　カンゾウ末	0.5g	鎮痛緩和作用により、お腹の痛みや痔等の不快感を抑えます。	根
日局　コウボク末	0.4g	胃や腸の働きをよくする作用があり、食欲不振・腹部膨満・腸内異常醗酵に効果があります。	樹皮

添加物として寒梅粉、沈降炭酸カルシウム、カルメロースカルシウム、 薬用炭、タルクを含有します。

＜成分及び分量に関連する注意＞
⑴本剤の服用により、尿が黄褐色又は赤褐色になることがありますが、
　これはダイオウによるものですから心配ありません。
⑵生薬を原料としていますので、製品の色や味等が多少異なることがありますが、
　効果には変わりありません。

保管及び取扱い上の注意

⑴直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
⑵小児の手の届かない所に保管してください。
⑶誤用の原因になったり品質が変わることがありますので、
　他の容器に入れ替えないでください。
⑷使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
⑸開封後は、なるべく早く服用してください。

包装単位

容器 540丸、1260丸、2700丸

便秘薬の上手な使い方

1～2日便通がない時に服用し、便通が改善したら服用を中止します。
休薬中は生活改善に取り組んで、再び便秘になったら服用します。

便秘解消アドバイス

1．朝食は必ずとり、規則的な排便の習慣をつけるために、
　1日1回決まった時間（朝食後が最適）にトイレに行きましょう。
　便意は我慢しないことが大切です。
2．野菜類・果物・コンニャク・カンテン・海藻などの食物繊維を含む食物や、
　腸の動きをよくするヨーグルトなどの乳酸菌を多くとるように心がけましょう。
　また、こまめに水分補給を行うことも心がけましょう。
3．腹筋運動やウォーキングなどの適度な運動を心がけ、
　おなかのマッサージで腸のはたらきを助けましょう。

お問い合わせ先

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、
下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

連絡先：株式会社毒掃丸　お客様相談係
電話 04-7157-3407
受付時間 ： 9:00～16:30（土、日、祝日を除く）

製造販売元　株式会社 毒掃丸
〒277-0863　千葉県柏市豊四季73番地1
ホームページ　https://www.dokusogan.jp